

漢検2級テスト 解

次の漢字のよみを記せ。

- 1 会社に勤める[傍]ら小説を書く。 かたわ
- 2 大きな[災禍]に見舞われた。 さいか
- 3 若き日への[郷愁]にかられる。 きょうしゅう
- 4 門弟中の[俊傑]と目されている。 しゅんけつ
- 5 庭園の[築山]に趣向を凝らす。 つきやま
- 6 [富裕]層に有利な税制を改める。 ふゆう

次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 苦しまぎれに[ソウサク]した話だ。 創作
- 2 独り占めしようという[コンタン]だ。 魂胆
- 3 舟に刻みて[ケン]を求む。 剣
- 4 琴で秋の曲を[カナ]でる。 奏
- 5 奥歯に物が[ハサ]まる。 挟
- 6 水は方円の[ウツワ]にしたがう。 器

次の漢字の対義語を記せ。

- 1 召還 派遣
- 2 暫時 恒久
- 3 愛護 虐待

次の漢字の類義語を記せ

- 1 永遠 悠久
- 2 不意 唐突
- 3 混乱 紛糾

以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

- 海外依存度の高い金属資源を日本近海の海底から採掘するため、その埋蔵金を派
- 1 握しようとする構想がある。
 - 市の博物館で、展示物が従来より美しく映えて見える、先進的な技術を苦使した
 - 2 照明方法が採用された。

以下の熟語下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
 - イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
 - ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
 - エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
 - オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
- 1 遞減 ウ
 - 2 貴賓 ウ
 - 3 公僕 ウ

次の漢字の部首を記せ。

- 1 般 舟 (ふねへん)
- 2 幾 幺(いとがしら)
- 3 恭 心(こころ・したごころ)

四時熟語の()に入る漢字を記せ。

また、下から意味を選べ。

- 1 ()末節 枝葉 イ
- 2 初志() 貫徹 ア
- 3 精進() 潔斎 ウ

- イ 枝葉末節(しょうまつせつ) 本質から外れた些細なこと。
- ア 初志貫徹(しょしかんてつ) 初めに思い立った志を、最後まで貫き通すこと。
- ウ 精進潔斎(しょうじんけっさい) 飲食を慎み、心身を清めて汚れのない平静な状態にし

- 正 派
- 誤 把
- 苦
- 駆